

15歳以上就業者の常住地・従業地 — 市外へは豊田市、市外からは春日井市が最も多い



15歳以上就業者（以下「就業者」という。）のうち、平成27年10月1日現在、本市に常住する者^(注1)を従業地別にみると、本市で従業している就業者は81.2%で、市外へ通勤している就業者^(注2)は18.8%となっています。

本市から市外へ通勤する194,364人のうち、県内へ通勤する就業者（168,002人）の従業地をみると、豊田市が14,465人で最も多く、次いで春日井市が14,048人、刈谷市が11,443人となっています。

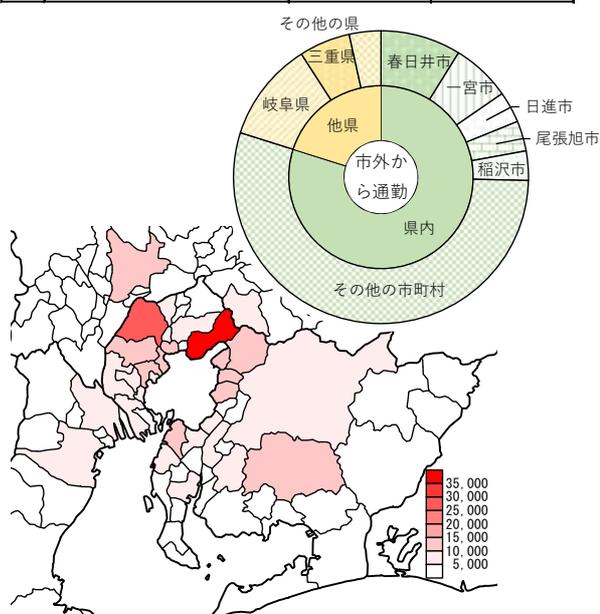
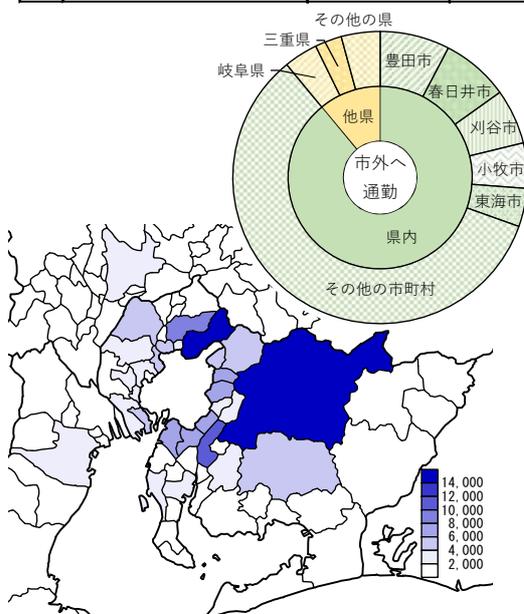
一方、本市で従業する就業者^(注3)を常住地別にみると、本市に常住している就業者が66.5%で、市外から通勤している就業者が33.5%となっています。

市外から本市へ通勤する423,393人のうち、県内から通勤する就業者（338,397人）の常住地をみると、春日井市が37,380人と最も多く、次いで一宮市が27,559人、日進市が14,553人と、本市の北部及び東部周辺市町村からの通勤者が上位を占めています。

本市を常住地または従業地とする15歳以上就業者数 (平成27年10月1日現在)

	実数 (人)	割合 ^(注4,5) (%)
本市に常住する就業者 ^(注1)	1,088,005	
本市で従業	839,021	81.2
自区で従業	412,005	39.9
自宅	86,069	8.3
自宅外	325,936	31.5
他区へ通勤	427,016	41.3
市外へ通勤 ^(注2)	194,364	18.8
県内他市町村へ通勤	168,002	16.7
うち 豊田市	14,465	1.4
春日井市	14,048	1.4
刈谷市	11,443	1.1
小牧市	9,430	0.9
東海市	7,997	0.8
他県へ通勤	20,624	2.1
うち 岐阜県	7,038	0.7
三重県	5,524	0.6

	実数 (人)	割合 ^(注4) (%)
本市で従業する就業者 ^(注3)	1,322,772	
本市に常住	839,021	66.5
自区に常住	412,005	32.6
自宅	86,069	6.8
自宅外	325,936	25.8
他区から通勤	427,016	33.8
市外から通勤	423,393	33.5
県内他市町村から通勤	338,397	26.8
うち 春日井市	37,380	3.0
一宮市	27,559	2.2
日進市	14,553	1.2
尾張旭市	14,111	1.1
稲沢市	13,737	1.1
他県から通勤	84,996	6.7
うち 岐阜県	46,609	3.7
三重県	23,776	1.9



(注1) 実数には従業地「不詳」を含む。

(注2) 従業地「不詳・外国」を含む。

(注3) 実数には従業地「不詳」の本市常住者を含む。

(注4) 割合は従業地「不詳」を除いた総数で算出している。

(注5) 市外の「県内他市町村」及び「他県」の割合は、県内他市町村と他県の合計に占める割合に、市外の割合を乗じて算出している。

資料：総務省「平成27年国勢調査」